



JR稲毛駅の今と昔(稲毛区)

**一般会計補正予算**  
国庫補助金の決定などに伴い土地  
区画整理事業費や小学校校舎耐震補  
強改修事業費、合併処理浄化槽設置  
補助金など、合わせて二十三億五百  
万円を追加します。この財源として  
は、繰越金十三億六百万円、国庫支  
出金五億三千四百万円などとなってい  
ます。これにより一般会計の予算総  
額は、三千三百七十八億三千七百万  
円になります。

**特別会計補正予算(企業会計を含む)**  
中央卸売市場事業特別会計など3  
事業会計で三千万円を追加し、学校  
給食センター事業特別会計など3事業  
会計で七千四百万円を減額します。こ  
れにより特別会計の予算総額は、二  
千六百四十四億二百万円になります。

## 可決した主な議案

### (予 算)

## 第4回 定例会のあらまし

平成9年第4回定例会が、12月1日から12月17日までの17日間の日程で開かれました。  
この定例会では、一般会計補正予算および条例の一部改正など19件の市長提出議案を審議し、すべて原案どおり可決しました。  
さらに、意見書11件、決議2件、請願1件を審議したほか、各会派の代表質問が7人の議員により、一般質問が11人の議員により行われました。

## 仮称千葉市中央図書館・生涯学習推進センター建設に着手



完成予想図

### (条 例)

**千葉市職員退職手当支給条例等の一部改正**  
退職手当、期末手当および勤勉手当の支給を一時差し止めることができ  
る制度を設けるなど、条例の一部を  
改正します。

**千葉市下水道条例の一部改正**  
責任技術者統一認定試験制度への移行に伴い、条例の一部を改正しま  
す。

### (工事請負契約)

\*中央区弁天3丁目地内の仮称千葉市中央図書館・生涯学習推進センター  
—新築工事を七十三億八千二百万円、  
新築電気設備工事を十五億七千五百  
万円、新築空調設備工事を十五  
億九千六百万円、新築給排水衛生設  
備工事を六億三千八百万円でそれぞ  
れ行います。  
\*現在建設中の仮称千葉市消防合同  
庁舎内などの消防局基地局・前進基  
地局無線設備新設工事を、五億九百  
万円で行います。



### 市民自由クラブ

#### 地球温暖化防止について

市は、地球温暖化防止を成功させるためにどのようなバックアップをしてきたのか。

また、京都会議で定められた「議定書」の内容により、千葉市環境基本計画の定目標を見直す必要があるのか。

本年度は、七都県市首脳会議の事務局として、幕張メッセにおいて、地球温暖化防止をテーマとした「七都県市環境化防止キャンペーン」を実施してきた。また、同首脳会議において地球温暖化防止に向けて行われたアピールを、京都会議に併設されたワークショップで紹介するなど、そのPRに努めた。

また、定目標については、京都会議の「議定書」に基づき



温暖化の原因となる自動車排気ガス

また、本市農業の中心である野菜・花きなどの園芸部門を一層発展させるための基本的な振興策について伺う。

農業従事者の高齢化や後継者不足などが進行している中で、新鮮で安全な農産物を安定的に供給するためには、生産組織の育成強化が大きな課題となっている。したがって、今後とも農地の有効利用を図りつつ園芸部門を中心とした産地の育成を図るため、農作業委託組織や農産物販売組織の育成強化などに努めていきたい。

また、園芸部門の振興策については、平成8年度の千葉市園芸振興計画策定委員会からの提言を受け、現在、①担い手の育成・確保、②生産基盤の確立、③安全な農産物の流通、④価格の安定、⑤消費者との交流、の5項目を柱とする園芸振興計画を策定しているところである。今後は、この計画に基づき生産性の高い都市型農業を振興していきたい。

### 都市型農業の振興について

新鮮で安全な農産物を安定的に供給するため、生産者の担い手となり得る生産組織の育成強化が必要であると思われるが、見解を伺う。

## 日本共産党千葉市議会議員団

### 介護保険法について

政府が国会で成立させた介護保険法は、国民の切実な期待に応えるものではなく、「保険あって介護なし」にならざるを得ないものと考え、本市の介護サービスの供給体制は十分なのか。

また、この法律は、市民のニーズに定めるものとなっていると考えられているのか。

介護保険制度の円滑な実施を図るためには、二一三に見合った介護サービスの基盤整備が重要な課題であると認識している。今後、二一三の実態調査を踏まえ、新たに介護保険事業計画を策定することとしており、計画的に介護サービス供給体制の整備に努めていきたい。

また、市民のニーズに定めるものか、ということであるが、高齢者の介護の問題は、介護期間の長期化、介護者の高齢化などにより家族による介護が十分な対応が困難なことから、社会全体で支え合うシステムとしての制度の導入は、必要不可欠と認識している。この制度は、国会の場を初めとして、種々議論がなされ成立したものであり、円滑な実施が期待されていると承知している。

### ダイオキシンについて

市として条例を制定してきめ細かくダイオキシンに対する規制を強化すべきであるが、どうか。また、強化「二一三」の使用を厳しく規制し、行政自ら塩ビを含む物を使用しないようにする。国に対して塩ビ製品の生産規制や表示を求めたり、メーカーに無害化を義務づけることも必要であると考え、どうか。

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制強化により、廃棄物を焼却する際に用いる焼却設備および焼却方法に関する基準が明確になり、法による許可施設未済の焼却施設に対しては、本基準が適用されることからも、本基準を執行していきたい。また、本市では「エコオフィス」を「プラン」の中で、「エコマーク」商品などの優先的購入、使用に配慮し、環境負荷を最小限にするよう努めており、塩ビ「二一三」製品の再利用、代替製品の開発などの各種手法について、全国都市清掃協議会や13大都市清掃事業協議会を通じて、国や関連業界に対し、要望などを行っていききたい。



学校の小型焼却炉

### 市政会

#### 財政運営について

施策の見直し・展開を、複式簿記の視点から思い切って行うべきだと考えるが、見解を伺う。

施策の見直しなどについては、社会情勢や決算状況を検討しながら、常に予算に反映させているところである。また、建物や設備などは耐用年数があり、将来的には建て替える必要が生じるので、今後の減価償却などを勘案し、複式簿記の視点を考慮しながら、施策展開に努めていきたい。

環境保全運動には、市民、事業者の理解と積極的な協力・参加が不可欠であるとともに、市自身が一つの事業者として職員が一丸となって環境保全運動に取り組むことにより、市民、事業者の理解や積極的な参加を促す必要がある。そのためにも、市自身が率先して市民にも見えるISO14000シリーズの認証をめざすことが必要不可欠であると考え、見解を伺う。

市として、良き事業者・消費者として、環境に配慮



環境安全に取り組む土壌診断室(農政センター)

### ISO14000シリーズについて

環境保全運動には、市民、事業者の理解と積極的な協力・参加が不可欠であるとともに、市自身が一つの事業者として職員が一丸となって環境保全運動に取り組むことにより、市民、事業者の理解や積極的な参加を促す必要がある。そのためにも、市自身が率先して市民にも見えるISO14000シリーズの認証をめざすことが必要不可欠であると考え、見解を伺う。

### 千葉市議会公明

#### 財政構造の健全性の維持について

財政構造の健全性を維持するため、「市債許可制限比率」や「経常収支比率」を低下させるための取り組みについて伺う。

平成10年度以降の健全財政の維持に向けた対応策を検討する財政対策会議の中で取り組みとしては、自主財源の確保と、徴収努力による市収入の増額確保や、行政改革の積極的な推進、さらには地方債にふさわしい簡素で効率的な行政システムを確立させ、真に優先すべき事業を厳選することなどの厳しい抑制策を図り、市債については、前年度に引き続き発行規模を抑制することなどの対応策を定め、新年度の予算編成方針に反映させたところである。

今後とも、厳しい財政環境が見込まれる中で、税収動向などに応じた、機動的、弾力的な財政運営に努め、財政の健全性の維持を図っていききたい。

また、県庁以遠ルートは、千葉急行電鉄の千葉寺駅に接することとなるが、乗り換えの利便性について、どのように検討されるのか伺う。



モノレールの計画ルートに近接する千葉急行千葉寺駅

### 千葉都市モノレールについて

市立病院の建て替え予定地付近を通過することについて伺う。

既存の事務事業について、本市行政を取り巻く環境や時代の変化、市民ニーズを的確に見極め、事業の緊急度、効果、重要性など総合的に勘案し、既存の制度や概念にとらわれない大胆な事業の廃止や縮小を行うほか、物件費などの事務経費の徹底した削減を図っていききたい。

また、市民サービスについては、どのような観点、どのような要領をもって当たるのか伺う。

行政運営に当たっては、最少の経費で最大の効果をあげようという地方自治の基本原則に照らしても、明らかであるがどうか伺う。

また、市民サービスについては、どのような観点、どのような要領をもって当たるのか伺う。

行政運営に当たっては、最少の経費で最大の効果をあげようという地方自治の基本原則に照らしても、明らかであるがどうか伺う。

また、市民サービスについては、どのような観点、どのような要領をもって当たるのか伺う。

なる県庁以遠ルートの変更のメリットと、建て替え後の市立病院への影響について伺う。

また、県庁以遠ルートは、千葉急行電鉄の千葉寺駅に接することとなるが、乗り換えの利便性について、どのように検討されるのか伺う。

また、県庁以遠ルートは、千葉急行電鉄の千葉寺駅に接することとなるが、乗り換えの利便性について、どのように検討されるのか伺う。

また、県庁以遠ルートは、千葉急行電鉄の千葉寺駅に接することとなるが、乗り換えの利便性について、どのように検討されるのか伺う。

また、県庁以遠ルートは、千葉急行電鉄の千葉寺駅に接することとなるが、乗り換えの利便性について、どのように検討されるのか伺う。

また、県庁以遠ルートは、千葉急行電鉄の千葉寺駅に接することとなるが、乗り換えの利便性について、どのように検討されるのか伺う。

また、県庁以遠ルートは、千葉急行電鉄の千葉寺駅に接することとなるが、乗り換えの利便性について、どのように検討されるのか伺う。

また、県庁以遠ルートは、千葉急行電鉄の千葉寺駅に接することとなるが、乗り換えの利便性について、どのように検討されるのか伺う。

また、県庁以遠ルートは、千葉急行電鉄の千葉寺駅に接することとなるが、乗り換えの利便性について、どのように検討されるのか伺う。



社会福祉施設内の高齢者

### 市民ネットワーク

#### 成年後見制度について

成年後見制度については、介護保険だけでなく、高齢社会対策として必要だと思いが、制度化について伺う。

痴呆症高齢者や知的障害者など意思決定の判断能力が

十分でない方を保護するための制度として、現行の制度としては民法上の禁治産・準禁治産者制度、これを前提とする後見制度がある。しかし、高齢化の進展により、意思決定に支援を必要とする痴呆性高齢者が増加しており、このような方々が社会のなかで自立し、個人として生活していくためには、現行の制度は適切に財産管理や人権擁護の観点から利用しにくいので、改善の要望が高まっていることは認識している。現在、法務省において検討中であり、その動向を見極めながら対応していききたい。

また、まちづくりセンターは、まちづくり活動を支援する拠点として設立が望まれているものであり、支援制度の検討のなかで議論されるものと考えている。今後とも、先進市の事例を十分参考にしながら、制度制定に向けて検討をさらに深めていきたい。

また、まちづくりセンターは、まちづくり活動を支援する拠点として設立が望まれているものであり、支援制度の検討のなかで議論されるものと考えている。今後とも、先進市の事例を十分参考にしながら、制度制定に向けて検討をさらに深めていきたい。

十分でない方を保護するための制度として、現行の制度としては民法上の禁治産・準禁治産者制度、これを前提とする後見制度がある。しかし、高齢化の進展により、意思決定に支援を必要とする痴呆性高齢者が増加しており、このような方々が社会のなかで自立し、個人として生活していくためには、現行の制度は適切に財産管理や人権擁護の観点から利用しにくいので、改善の要望が高まっていることは認識している。現在、法務省において検討中であり、その動向を見極めながら対応していききたい。

また、まちづくりセンターは、まちづくり活動を支援する拠点として設立が望まれているものであり、支援制度の検討のなかで議論されるものと考えている。今後とも、先進市の事例を十分参考にしながら、制度制定に向けて検討をさらに深めていきたい。

また、まちづくりセンターは、まちづくり活動を支援する拠点として設立が望まれているものであり、支援制度の検討のなかで議論されるものと考えている。今後とも、先進市の事例を十分参考にしながら、制度制定に向けて検討をさらに深めていきたい。

また、まちづくりセンターは、まちづくり活動を支援する拠点として設立が望まれているものであり、支援制度の検討のなかで議論されるものと考えている。今後とも、先進市の事例を十分参考にしながら、制度制定に向けて検討をさらに深めていきたい。

また、まちづくりセンターは、まちづくり活動を支援する拠点として設立が望まれているものであり、支援制度の検討のなかで議論されるものと考えている。今後とも、先進市の事例を十分参考にしながら、制度制定に向けて検討をさらに深めていきたい。

また、まちづくりセンターは、まちづくり活動を支援する拠点として設立が望まれているものであり、支援制度の検討のなかで議論されるものと考えている。今後とも、先進市の事例を十分参考にしながら、制度制定に向けて検討をさらに深めていきたい。

# 委員会審査から



環境建設委員会審査風景

## 常任委員会

12月5日に開かれ、議案11件、請願1件を審査しました。  
その結果、全議案を可決し、請願は、採択送付となりました。

### 総務委員会

(所管) 総務局、企画調整局、財政局、市民局、会計室、選挙管理委員会など  
一般会計補正予算など議案2件を審査し、新清掃工場関連用地取得に  
関し、現下の厳しい財政状況のもと  
で大幅に増額補正することに対しての  
財政当局の見解について、質疑があ  
りました。

### 保健下水委員会

(所管) 保健福祉局、下水道局  
一般会計補正予算、下水道条例の  
一部改正など議案3件を審査し、市  
内における指定排水設備工事業者の  
数と規模、条例改正により市内業者  
が受けるメリットなどについて、質  
疑がありました。

### 環境建設委員会

(所管) 環境局、建設局、水道局  
一般会計補正予算、河川の指定変

更など議案3件を審査し、今後の旧  
生実川の取り扱いと、指定変更後の  
生実川から旧生実川への導水の有無  
および両河川の重複部分の整備状況  
について、質疑がありました。



二級河川生実川

### 経済教育委員会

(所管) 経済農政局、教育委員会、農  
業委員会  
一般会計補正予算、仮称千葉市中  
央図書館・生涯学習推進センター新  
築工事請負契約など議案5件を審査  
し、小学校校舎の耐震補強改修事業  
費に關し、耐震診断の調査結果に基  
づく工事の必要な学校数と耐震補強  
が完了するまでの期間などについて、  
質疑がありました。



小学校の耐震補強工事

### 都市消防委員会

(所管) 都市局、消防局  
一般会計補正予算など議案2件、請  
願1件を審査し、中央港地区土地  
画整理事業費に關し、平成9年度の  
進捗率と今後の見通し、区画整理後  
に建設が予定される建築物などにつ  
いて、質疑がありました。  
花見川大橋の架設にともなうバス路  
線の開設に關する請願

採択送付

## 大都市税財政制度・ 地方分権調査特別委員会

10月24日に開かれ、当局から地方  
分権推進委員会の第1次勧告および  
第2次勧告の概要などについて説明を  
受けたほか、党派別要望運動に係る  
千葉市の重点要望事項について協議  
しました。

## 少子・高齢化社会 対策調査特別委員会

10月24日に開かれ、市内福祉施設  
などの現地視察を実施しました。

## 一般質問

市政に関する一般質問が、12月12  
日・15日から17日までの4日間に11人  
の議員により行われました。主な質  
問項目は次のとおりです。

- 人事行政と能率的な職場環境の整備について
- 行財政改革について
- 高度情報化の推進について
- 区役所機能の充実について
- 健康福祉都市について
- 保健医療行政について
- 保育所について
- 清掃行政について
- 教育行政について
- 学童保育について
- 土気東区画整理事業について

### 学校給食での米飯給食補助の継続を求める意見書

米飯給食は、子どもたちに喜ばれているものであり、日本の食文化を育てる大切なものである。また、わが国の米作農家を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、農業を続けられない状況に追い込まれている。  
よって、政府に対し、消費を拡大し、日本の農業を守るためにも、米飯給食への補助継続を強く求めるものである。

### 地方分権に伴う地方自治体への財源移等に関する意見書

地方分権推進委員会の第2次勧告は、地方分権に伴って不可欠な税源の移譲などについて必ずしも十分な内容となっていない。真の地方分権であるためには、権限の移譲と税源の移譲は切り離すことのできない密接不可分のものである。その意味で地方税の充実こそまず図るべきである。  
よって、政府に対し、地方分権推進委員会の第2次勧告の早期実施とともに、地方税の拡充等地方分権に不可欠な税源の移譲並びに補助金の適正化を速やかに図ることを強く要望する。

### 土地税制の見直しに関する意見書

土地税制については、土地政策全般や資産課税のあり方など中長期的視点に立った、抜本的見直しが課題である。  
よって、政府に対し、地価税・特別土地保有税については、廃止の方向で検討すること、また、固定資産税については、簡素な税制にするとともに、居住用の資産について少子・高齢化社会に対応できるよう、その適正な負担水準を検討することを要望する。

# 可決した意見書

議員提出議案として11件の意見書と2件の決議を上程し、次の5件を可決しました。可決した意見書は、関係行政機関などに提出しました。

### 新たな農業基本法制定に関する意見書

真に豊かな国民生活の実現に向け、食料・農業・農村に関する新たな基本法の制定には大きな期待をよせるものである。  
よって、政府に対し、安全な食料を安定的に供給するため、国内農業生産目標を明確にし、家族農業を基本とした多様な農業の担い手の育成、適切な価格・所得政策による経営安定政策の確立を図ることなどを強く要望する。

### 労働法制の見直し・改正を求める意見書

経済・社会のグローバル化や少子・高齢化の中で、男女がともに仕事と家庭責任を分担しあい、60歳以降も生き生きと働き続けられる新たな基準の確立と履行を保障する最低の規制強化が必要である。  
よって、政府に対し、時間外・休日労働及び深夜業の男女共通規制を法制化することなど、労働法制などの改正を行うよう強く要望する。

## 千葉市の施設



相撲場 (緑区古市場町)



表紙に掲載しました写真は、JR稲毛駅の様子です。  
稲毛駅は、明治32年9月、総武鉄道株式会社に  
より開設され、明治40  
年、国鉄に買収されました。当時は、現在の西  
口しかなく、東口が開設されたのは、昭和35  
年のことです。以来、稲毛海岸の埋め立てなど  
周辺地域の発展により乗降客も増え続け、昭  
和56年には快速電車も停車し、現在は一日平  
均10万人を超える、市内ではJR千原駅に次  
ぐ利用客数となっています。  
旧稲毛駅舎の写真は、稲毛区在住の小出ア  
キさんより提供していただきました。

「ちば市議会だより」発行委員会  
問い合わせ先 議会事務局調査課  
☎043(24)5(54)72



この市議会だよりは再生紙を使用しています

## お知らせコーナー

### 傍聴のご案内

平成10年第1回定例会は2月25日(水)に開会する予定です。  
本会議は、原則として公開していますので、どなたでも傍聴できます。  
傍聴は、本会議の当日、議会棟1階で受け付けています。  
会議日程は2月20日(金)に決まる予定です。

### 点字版と 録音版(テープ)の 市議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をお知らせするため「ちば市議会だより」の点字版と録音版(テープ)を作成しています。  
ご希望の方は、ご連絡ください。

### 会議録の閲覧

本会議の審議状況などを記録した会議録は、市議会図書室、市政情報室、市立の図書館(北部・南部・東部・こてはし・高洲・みやこ)や県立中央図書館で閲覧できます。  
なお、第4回定例会の会議録は、次回定例会までに作成する予定です。